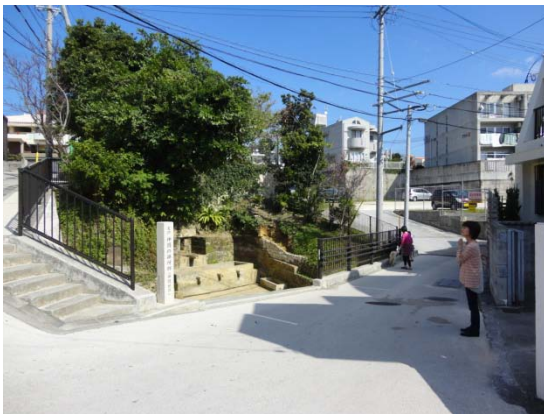


正月も明けた1月末に近くの浦添市にある仲間地区にある『仲間樋川』に行ってきました。

国道58号線牧港交差点(マクドナルドやオートバックスあり)を東に県道153号を上っていくと右に浦添球場を見ながら安波茶交差点近くに浦添市景観重点地区の仲間地区があり、その地区の中に『仲間樋川』があります。

1月の寒い中なので水辺で遊ぶ子供のすがたは見あたりませんでしたが、樋川は住宅街の中でひっそりとたたずんでいました。



『仲間樋川』は浦添市でも一番大きな井泉であり、沖縄戦でも被害を受けず、戦後は収容所の生活をまかなったよう、現在も祭事での利用や正月の若水を汲んでいるようです。



説明版: 沖縄県の文化財に指定されている。



当日、龍樋からは水は枯れていました。

近くにはかつての琉球王朝の居城だった、浦添城跡があります。浦添城跡は舜天王の時代に創設され、12世紀～15世紀初頭にかけて舜天王、英祖王、察度王の3王朝10代わたって居城だったした場所であり、『仲間樋川』も歴史ゆかりの場所にあり、王様も飲んでいたのでと想像します。



「仲間樋川」は水道が完備される昭和40年代まで、住民の日常飲料水、洗濯場、産水、などに利用されたいたようです。



周辺はきれいに掃除もされていました。

そろそろプロ野球キャンプが始まりますが浦添球場でのヤクルトキャンプに併せて浦添城跡、王様の眠る浦添ようどれ、「仲間樋川」まで足をのばしてみませんか。(球場から徒歩20分程度)

周辺情報

所在地: 浦添市仲間2丁目44

駐車場: なし(公共交通利用か近くの浦添城址公園駐車場や浦添運動公園駐車場)あり

トイレ: なし

【属性情報】: 日帰り家族向け

【関連団体】: 未確認

